

案件

新中宮浄水場～春日受水場間の送水管の更新・耐震化工事について

上水道工務課

1. 政策等の背景・目的及び効果

本市では、これまでから枚方市水道施設整備基本計画に基づき、重要給水施設への管路、緊急交通路や鉄道敷の直下に埋設されている管路など、災害や劣化などが原因で漏水が発生した場合、社会的に影響が大きい基幹管路の更新を重点的に進めています。

令和6年度（2024年度）6月建設環境委員協議会で報告しました、新中宮浄水場から春日受水場までの送水管更新・耐震化工事の受注者が決定しましたのでこの度報告するものです。

2. 内容

(1) 工 事 名 中宮浄水場～春日受水場間口径800mm以下送水管更新工事

(2) 施 工 場 所 枚方市中宮北町～春日西町2丁目地内

(3) 工 事 内 容

管きょ工 泥土圧式シールド工法

(シールドトンネル外径1800mm、仕上がり内径800mm) 延長約3.5km

配管工 立坑内及び開削部配管 (口径800mm～200mm) 合計延長約100m

発進立坑工 1式

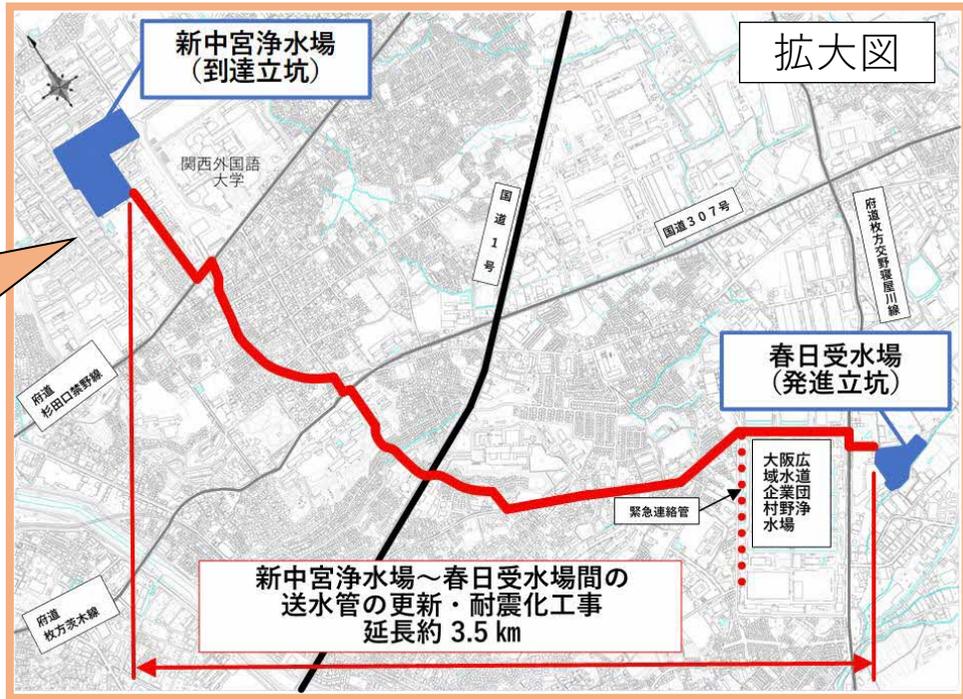
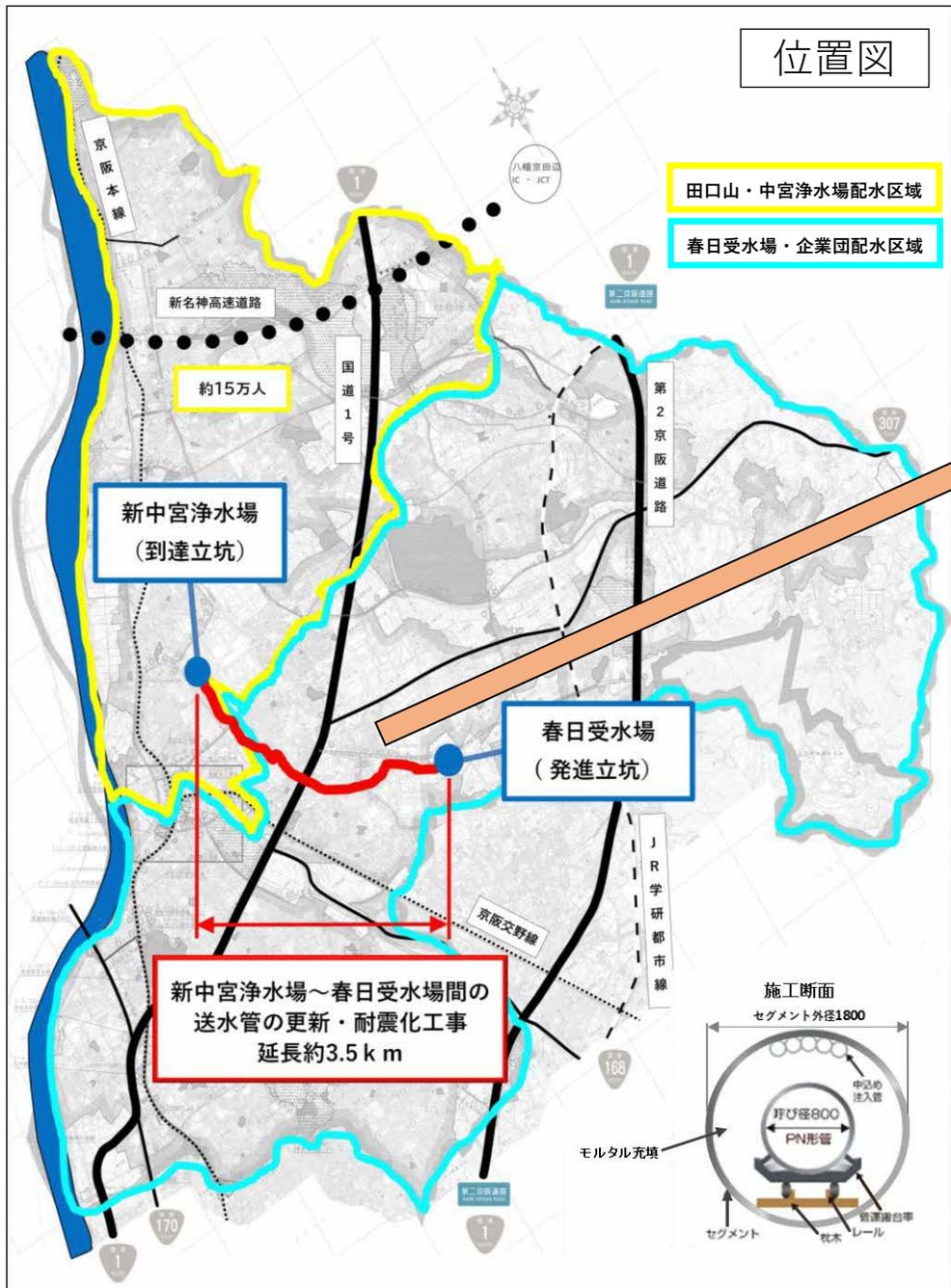
到達立坑工 1式

仮設工 1式 他

(4) 契 約 金 額 4,229,500,000円 (税込み)

(5) 工 期 令和7年(2025年)3月31日～令和11年(2029年)10月15日

(6) 受 注 者 (株)浅沼組 大阪本店



3. 実施時期等

(1) 事業スケジュール

令和6年度（2024年度）～	準備工、発進立坑工
令和8年度（2026年度）～	管きょ工（シールド工事）
令和10年度（2028年度）	新設送水管供用開始
令和11年度（2029年度）	工事完了
令和11年度（2029年度）～	既設送水管撤去（別工事）

4. 総合計画等における根拠・位置付け

- (1) 総合計画 基本目標：安全で、利便性の高いまち
 施策目標：1. 災害に対する備えができているまち

(2) 水道ビジョン2022

安全－＜水道水質のさらなる向上＞

強靱－＜水道施設等の適切な維持管理＞ ＜水道施設等の計画的な更新と耐震化＞

持続－＜施設更新の適正化＞

(3) 枚方市水道施設整備基本計画中間見直し編



5. 関係法令・条例等

水道法、地方公営企業法

6. 事業費・財源及びコスト

《事業費》 6,839,020千円

令和6年度（2024年度）～令和14年度（2032年度） <継続費>

《財源》

国府支出金 : 1,675,586千円

企業債 : 4,643,000千円

損益勘定留保資金 : 520,434千円